

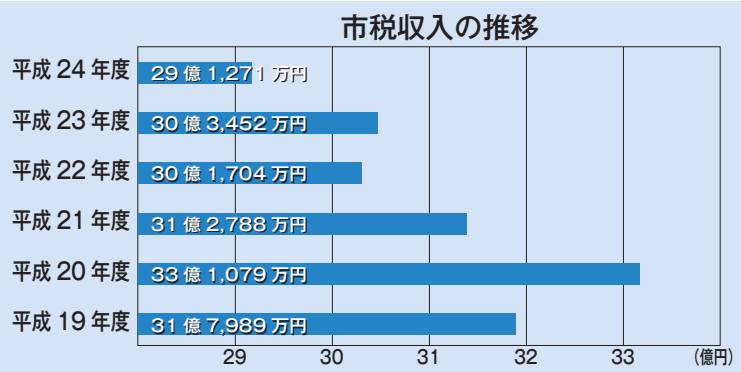
「真珠のようにきらり輝く鳥羽」をめざし～

平成24年度の当初予算をお知らせします。

総額 186億6,589万円

平成24年度の当初予算が第1回定例市議会で可決されましたのでお知らせします。

一般会計予算は107億円で、前年に比べ1.3%減となっています。また、国民健康保険事業などの6つの特別会計予算は合計で64億9,830万円、水道事業会計予算は14億6,759万円で、これらの会計を合わせた予算総額は186億6,589万円となります。



歳入予算は、基幹財源である市税が、3年に一度の評価替えに伴う固定資産税の大幅な減収などにより前年度に比べ4%の減になるなど、自主財源の確保に苦慮しています。しかし一方で、地域のニーズに答えられるように、普通交付税などにおいて増額が見込まれます。

また、歳出予算では、今後予想される東海・東南海・南海地震に備える災害に強いまちづくりや人口減に対応する若者などの定住、子育て支援や高齢者対策などの福祉施策に重点を置いています。

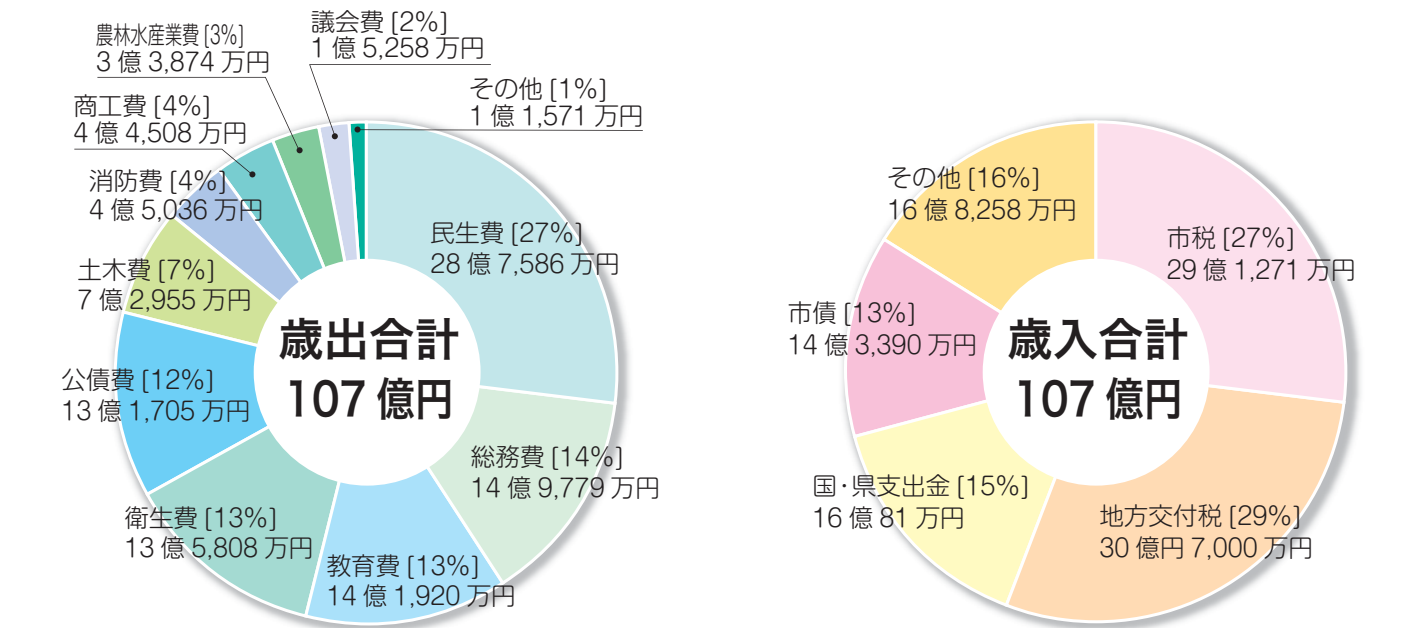
一般会計予算の概要

平成24年度 鳥羽市 予算

(単位：千円)

会 計 名		平成24年度	平成23年度	前 年 度 比 較	
				増 減 額	伸 率(%)
一 般 会 計		10,700,000	10,840,000	△ 140,000	△ 1.3
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,230,000	3,187,300	42,700	1.3
	介護保険事業	2,143,000	2,179,500	△ 36,500	△ 1.7
	定期航路事業	535,000	570,000	△ 35,000	△ 6.1
	特定環境保全公共下水道事業	148,600	156,000	△ 7,400	△ 4.7
	住宅新築資金等貸付事業	200	380	△ 180	△ 47.4
	後期高齢者医療	441,500	427,000	14,500	3.4
	小 計	6,498,300	6,520,180	△ 21,880	△ 0.3
企業会計	水 道 事 業	1,467,590	1,592,130	△ 124,540	△ 7.8
合 計		18,665,890	18,952,310	△ 286,420	△ 1.5

一般会計予算 107 億円 前年比 1.3%(1 億 4 千万円)減額



市民 1 人当たりで計算すると・・・

負担するお金		使われるお金			
市税	135,116円	民生費…高齢者福祉、児童福祉など	133,407円	総務費…市全般の管理事務など	69,480円
※市税約29億円を3月1日現在の人口21,557人で割ったものです。		教育費…小・中学校や幼稚園の整備など	65,835円	衛生費…保健衛生やごみ、し尿の処理など	62,999円
		公債費…市の借入金の返済	61,096円	土木費…道路、河川、都市計画など	33,843円
		消防費…消防、救急、救助など	20,891円	商工費…商工業、観光の振興など	20,647円
		農林水産業費…農林水産業の振興など	15,714円	議会費…議会の運営など	7,078円
		その他…災害復旧費用ほか	5,368円	合	計
					496,358円

※目的別の予算を、3月1日現在の人口21,557人で割ったものです。

収 入		入	
24 年度 一般会計予算		家 計 簿	
市税など自主財源	42 億 4,658 万 5 千円	➡ 月収（給料など）	141,553 円
国・県支出金などの依存財源	50 億 1,951 万 5 千円	➡ 親からの援助	167,317 円
市債などの借入金	14 億 3,390 万円	➡ 借 金	47,797 円
うち建設的な市債	10 億 2,890 万円	➡ 住宅ローン	34,297 円
うち特例的な市債	4 億 500 万円	➡ 生活費借入	13,500 円
収 入 計	107 億円	➡ 収 入 計	356,667 円

支 出		出	
24 年度 一般会計予算		家 計 簿	
公債費	13 億 1,704 万 9 千円	➡ 借金の返済	43,902 円
人件費	25 億 8,050 万 5 千円	➡ 生活必需費	86,017 円
扶助費	11 億 7,862 万 6 千円	➡ 家族の医療費	39,287 円
物件費など	17 億 7,973 万 7 千円	➡ 光熱水費など	59,325 円
投資的経費・維持補修	18 億 8,472 万 8 千円	➡ 自宅の新築・増改築	62,824 円
補助費・出資金・貸付金	8 億 2,748 万 8 千円	➡ 町内会費など	27,583 円
繰出金	10 億 64 万 5 千円	➡ 子どもへの仕送り	33,355 円
積立金	1 億 3,122 万 2 千円	➡ 貯 金	4,374 円
支 出 計	107 億円	➡ 支 出 計	356,667 円

資 産 の 状 況			
基 金	13 億 1,280 万 7 千円	➡ 貯金残高	43,760 円
市債残高	126 億 2,965 万 5 千円	➡ ローン残高	420,989 円

平成24年度予算額を家計簿にすると・・・

市の予算は、「億」単位で数字が大きすぎて実感がありません。そこで平成24年度一般会計予算額を分かりやすくするため、3万分の1に圧縮して家計の1か月分に例えてみました。

平成 24 年度に取り組む主な事業を紹介します

めざす
まちの姿

「学びたい・働きたい・住みたいという思いが育つまち」

●とばの定住応援事業 1,519万円

市内に新たに住宅を取得した若年層のかたに助成することにより、地域の活性化を図ります。

●保育所施設整備事業 2,915万円

老朽化した安楽島保育所を高台へ移転するため、保育所新築の設計を行い、子どもたちの安全で安心な環境づくりに努めます。

●母子保健事業 2,198万円

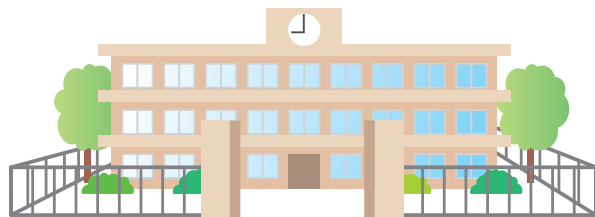
妊婦健康診査にかかる費用を公費で負担するほか、その交通費相当額を助成します。

また、今年度から不育症治療費の一部助成を行います。



●加茂小学校建設事業 6億9,903万円

加茂小学校の校舎新築とプール、グラウンドの整備を行います。



●子育て応援事業 414万円

市内に在住し、新たな命を育まれた世帯に、子育て関連用品が購入できる「とばっ子 子育て応援券」を交付し、子育て支援の充実を図ります。



●都市公園整備事業 2,700万円

安全で快適に利用できるよう、市民の森公園と鳥羽中央公園の園路のバリアフリー化を進めます。

めざす
まちの姿

「自然と調和した営みが広がるまち」

●森と海・きずな事業 3,575万円

森林の持つ本来の機能を回復させ、下流において豊かな海の育みを図るため、加茂地区の生産林・環境林の整備を引き続き実施するとともに、資源の有効活用を図るうえで、間伐材の利活用を促進します。



●地方道路整備事業 1億9,175万円

堅神町の赤坂伊勢路線など3路線の整備や岩崎大橋の耐震補強を行うほか、池上町の池上団地支線1号の排水路整備を行い、道路環境の充実と安全を図ります。

●地域交通事業 8,428万円

車などで移動できないかたの移動手段を確保するため、「かもめバス」を運行します。

●市営住宅整備事業 8,412万円

安楽島市営住宅6号棟の改修とリバーサイド幸丘団地の駐車場整備などを行い、良質な住宅環境を確保します。

めざす
まちの姿

「鳥羽ファンと市民が幸せをわかちあうまち」

●離島の魅力創出事業 3,071万円

神島地区において監的硝の耐震補強や潮騒公園の整備を進めるほか、離島の持つ優れた観光資源を発掘し、魅力ある観光地づくりに取り組みます。



●旅行商品・プロモーション戦略事業 4,934万円

鳥羽のブランドイメージを活用した観光宣伝活動や、魅力ある旅行商品づくりに取り組むほか、首都圏でのPRやイベント活動を強化します。また、内宮から鳥羽への直通バス運行の実証実験を行います。

●イルミネーション整備事業 1,500万円

鳥羽駅周辺から佐田浜沿岸部にかけてイルミネーションを整備し、夜間における観光地としての魅力向上を図ります。



●まちづくり整備事業 1億3,331万円

歴史・文化・観光などの資源を活かしたまちづくりを推進するため、都市再生整備計画に基づいた整備を行い、にぎわいのあるまちづくりを目指します。

今年度は、大黒橋・岩崎大橋間の遊歩道整備や城山公園の通路修景工事のほか、旧広野家住宅の改修などを行います。

●地域資源活用促進事業 163万円

地域資源活用促進員を配置し、海産物などの地域資源を活用した新たな特産品づくりや都市部などへの販路拡大を推進します。

●水産研究所維持管理事業 1,822万円

ヒジキの新たな養殖手法の確立を目指し、人工種苗による養殖・生産化に向けた技術開発に取り組みます。



●漁港整備事業 1億3,193万円

各漁港施設の改良、整備を行い施設の機能向上を図ります。



●文化財保存推進事業 1,958万円

鳥羽城跡の調査として、本丸の天守閣想定箇所を発掘調査と旧家老屋敷周辺の石垣測量調査を行います。



めざす
まちの姿

「生きがいや安心をみんなでつくるまち」

●高齢者公共交通機関利用運賃助成事業 980万円

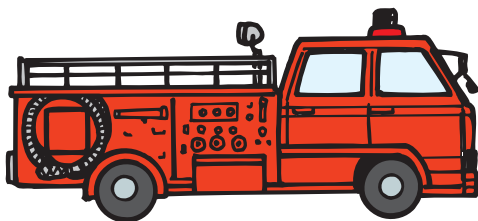
70歳以上のかたが市営定期船やかもめバスを利用したときの運賃助成を行います。

●防災資機材等整備事業 975万円

大規模災害時に備え、防災倉庫の整備や飲料水を確保するほか、避難所での防寒対策として防災アルミマットを購入します。

●消防車両整備事業 5,887万円

市民のかたや観光客の生命、財産を災害などから守るため、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車と小型動力ポンプ付積載車を更新し、消防・救急体制の充実を図ります。



●地震対策推進事業 3,332万円

災害に強いまちづくりを進めるため、自治会・町内会が行う津波避難路の整備に対し支援などを行います。



●防災情報提供推進事業 6,671万円

災害情報の伝達手段充実のため、防災行政無線拡声子局の増設や防災行政無線の放送が受信できる防災ラジオを購入し、希望者へ有償配布します。また、災害情報をメール配信するシステムや災害時の情報伝達手段を確保するため衛星携帯電話を配置します。

●へき地医療対策事業 3億8,697万円

へき地の医療機関となっている診療所において、医療機器を整備し安心して受診できる医療体制の充実を図ります。

めざす
まちの姿

「無駄なく効果の高い行政経営が進むまち」

●コミュニティセンター建設事業 4,416万円

地域住民のコミュニティ活動や交流の場など、地域社会づくりを図る施設として、船津コミュニティセンターを建設します。

●行政放送事業 1,735万円

行政情報発信番組を制作し、市政情報や市民への身近な行政情報をケーブルテレビにより放送します。また、三重テレビ放送の第2チャンネルで市の防災や観光などの地域情報発信番組を制作し、東海3県で放送します。

●市民文化会館耐震改修事業 9,110万円

市民文化会館事務所棟の耐震補強と外壁改修を行います。

